

- 問1 江戸幕府の第3代将軍である徳川家光が「武家諸法度」を改定して制度化した、諸大名に対して1年おきに江戸と自らの領地を往復することを義務付けた制度は何か。 (2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|-----------|--------|
| 1. 参勤交代 | 2. 禁中並公家諸法度 | 3. 寄親・寄子制 | 4. 鎖国令 |
|---------|-------------|-----------|--------|
- 問2 徳川吉宗が行った享保の改革では、幕府の財政を立て直すために、灌漑施設を整えるなどして新たに耕作地を切り拓く政策が進められました。この政策を何といいますか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|----------|-------|
| 1. 墾田永年私財法 | 2. 地租改正 | 3. 新田の開発 | 4. 検地 |
|------------|---------|----------|-------|
- 問3 江戸幕府が制定した法令には、大名が城を勝手に修理したり、幕府の許可なく結婚したりすることを禁じる項目が含まれていました。このような項目が定められた主な目的として、最も適切なものは次のうちどれか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 朝廷の儀式を簡素化させ、武士が政治の実権を握っていることを明確にするため | 2. キリスト教の布教を阻止し、特定の港でのみ外国との貿易を行うため | 3. 大名の軍事力の増大や無断の連携を防ぎ、幕府による全国的な統制を強めるため | 4. 大名に参勤交代を義務付け、江戸の城下町の経済を活性化させるため |
|---|------------------------------------|---|------------------------------------|
- 問4 近世の薩摩藩は、琉球王国を介して清との貿易を継続させ、藩の財政を支える重要な手段としました。この貿易ルートにおいて、北海道(蝦夷地)から日本海側などを通して運ばれ、琉球を経由して清へと輸出された主要な商品と、琉球や奄美諸島で生産され、薩摩藩が専売制を敷いて莫大な利益を得た品物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-------------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 清への輸出品：銅、薩摩藩の専売品：綿織物 | 2. 清への輸出品：俵物(いりこ等)、薩摩藩の専売品：お茶 | 3. 清への輸出品：昆布、薩摩藩の専売品：黒砂糖 | 4. 清への輸出品：干しイワシ、薩摩藩の専売品：サツマイモ |
|-------------------------|-------------------------------|--------------------------|-------------------------------|
- 問5 江戸時代中期の元禄文化を代表する人物の中で、武士や町人の現実的な生活をありのままに描いた「浮世草子」と呼ばれる新しい小説の形式を確立した人物は誰ですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|---------|---------|
| 1. 喜多川歌麿 | 2. 運慶 | 3. 井原西鶴 | 4. 狩野永徳 |
|----------|-------|---------|---------|
- 問6 江戸幕府が、儒教の一派である朱子学を公認の学問として重んじた理由として、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日本古来の伝統や精神を研究することで、天皇を中心とした古い政治体制を復活させようとしたから。 | 2. 仏教の教えを基盤として、すべての人間は平等であるという思想を広め、一揆を鎮めようとしたから | 3. 上下の人間関係や礼儀、身分の区別を厳格に説く教えが、幕府による社会の安定に適合していたから。 | 4. 生活に役立つ実用的な技術や、西洋の進んだ科学知識を体系化して産業を振興しようとしたから。 |
|---|--|---|---|
- 問7 江戸時代の農業技術の発達と、当時の社会の変化に関する説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 千歯こきは主に綿花や菜種などの商品作物を加工するために発明され、米の生産にはほとんど使用されなかった。 | 2. 踏車(ふみぐるま)の使用が広まったことで、粘土質の硬い土壌を深く耕すことが容易になり、二毛作が全国的に普及した。 | 3. 千歯こきによる脱穀の効率化は、農家が余った時間を商品作物の栽培などの副業にあてることを可能にし、貨幣経済の浸透を後押しした。 | 4. 備中鍬(びっちゅうぐわ)の普及によって、灌漑用の水を低い場所から高い場所にある田へ効率的に引き上げることが可能になった。 |
|--|---|---|---|
- 問8 江戸幕府が進めた外交統制の過程において、1641年にオランダ商館が長崎の平戸から移された場所の名称と、その目的としてふさわしい説明を選びなさい。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 移転先：出島 目的：キリスト教の布教を防ぎ、幕府が貿易を厳格に管理するため | 2. 移転先：平戸 目的：朱印状を持つ商人とオランダ人の交流を深め、輸出を増やすため | 3. 移転先：出島 目的：キリスト教の布教を認める代わりに、ヨーロッパの最新軍事技術を導入するため | 4. 移転先：堺 目的：自由貿易を奨励し、西国大名に貿易の利益を分配するため |
|--|--|---|--|
- 問9 江戸幕府が大名を統制するルールをまとめた文書において、城を新しく築くことを禁じ、修理する場合にも幕府への届け出を義務づけたほか、大名同士が勝手に婚姻を結ぶことを厳しく制限した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大名が軍事的な拠点を強化したり、強力な同盟関係を築いたりして、幕府に反乱を起こすのを防ぐため | 2. キリスト教の布教を大名が支援することを防ぎ、鎖国体制を維持するための監視を強めるため | 3. 大名に学問や武芸に専念させ、江戸から離れた領地の経営に干渉させないようにするため | 4. 大名の財政を圧迫させ、領地の民衆に対して重い税を課すことで、武士の権威を民衆に知らしめるため |
|---|---|---|---|
- 問10 江戸幕府はヨーロッパ諸国との貿易を制限していく中で、最終的にオランダのみに貿易継続を認め、長崎の出島での取引を許可しました。幕府がスペインやポルトガルを排除する一方で、オランダを受け入れた理由を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. オランダは島原・松平一揆の際、幕府軍に対して最新式の武器や軍艦を無償で提供し、忠誠を証明したから | 2. オランダだけが日本の鎖国令に従い、海外の情報を一切日本に持ち込まないことを約束したから | 3. オランダはプロテスタントの国であり、キリスト教の布教よりも貿易の利益を優先する姿勢を幕府に示したから | 4. オランダは当時ヨーロッパで唯一のキリスト教禁止国であり、日本の宗教政策と完全に一致していたから |
|---|--|---|--|
- 問11 江戸時代の各時期の文化を整理した資料において、元禄文化の特色として「上方の町人を担い手とする文化」と記述される背景となった社会的な理由として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 参勤交代制度によって都市の商工業が発達し、経済力を蓄えた町人が娯楽や芸術を求めるようになったから。 | 2. 飢饉や一揆が頻発したため、幕府が民衆の不満をそらすために新しい芸術や演劇を積極的に奨励したから。 | 3. 兵農分離によって武士が城下町に集められたため、武士の好む伝統的な芸能が町人の間でも流行したから。 | 4. 鎖国体制下で唯一開かれていた長崎から、ヨーロッパの近代的な思想や芸術が町人に直接伝えられたから。 |
|--|---|---|---|
- 問12 江戸時代、特定の窓口でのみ外国との交流を認める方針がとられていた時期の、長崎における貿易の実態を説明した文として正しいものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. アメリカやロシアからの要求を全面的に受け入れ、長崎を自由貿易港として開放した。 | 2. 幕府は貿易を制限しなかったため、日本各地の港で民間の商人が自由に取引を行った。 | 3. 南蛮貿易と呼ばれ、主にポルトガル人によってヨーロッパの最新技術が伝えられた。 | 4. 幕府の厳しい管理のもと、出島においてオランダや清(中国)との貿易が行われた。 |
|--|--|---|---|